



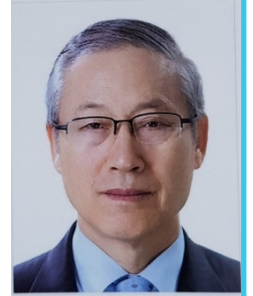
秋の外国人叙勲で米山学友が受章

11月3日、平成30年秋の外国人叙勲が発表され、元啓明大学校副総長・同日本学科名誉教授、元韓国日本協会会長の米山学友、呂博東さん（韓国／1978-80／水戸RC）が、旭日中綬章を受章しました。筑波大学修士課程在学時に米山奨学生となり、研究に勤しんだ呂さんは、博士号を取得して帰国。以降、従来の日本語・日本文学中心の日本研究を超え、歴史・文化、経済、社会など多分野から総体的に日本を捉える日本学を広め、学会を立ち上げて多くの日本研究者を育てたほか、韓日民間親善交流協会を設立するなど、韓国における日本研究の発展と対日理解の促進に多大な貢献を果たしました。

栄えある受章おめでとうございます！

【呂博東さんからの謝辞】

このたびの受章は、身に余る荣誉であり、今まで巡り合うことができた、たくさんの素晴らしい皆様方のご助力と恩恵の賜物と、感謝に耐えませぬ。修士課程2年間勉学に励むことのできる奨学金を与えてくださったロータリー米山記念奨学会と水戸ロータリークラブの皆様ほか、ここに掲げ挙げることのできないほど多くの皆々様に多大なご恩を被りましたことを忘れることはできません。皆々様にこの荣誉をお返ししたいと思います。



2019年の年賀状を学友がデザイン



当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約4,600枚の年賀状を送っています。今回は、マレーシア出身の米山学友、ケリン・スーさん（2014-16／新城RC）

が年賀状のデザインをしてくださいました。
ケリンさんからのメッセージ：イノシシと門松と花火で構成してみました。門松の隣に、2019年を代表するイノシシが嬉しく新年を迎えています。海外ではお正月を迎える際、花火を打ち上

げることも多いです。米山は日本だけでなく、世界の方々も一緒になっているので、日本のお正月を代表する門松と、世界のお正月を代表する花火を一緒に描き、皆と一緒に2019年を迎えたいという思いを込めて描きました。



寄付金速報 — 年内の送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて0.6%減（普通寄付金：0.9%増、特別寄付金：1.3%減）約430万円の減少となりました。当財団設立50周年で寄付実績の良かった昨年度とほぼ同額にまで回復したのは、匿名の大口寄付があったためです。また米山月間で集めた寄付を送

金されたクラブも多かったです。皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。今年も残すところあと半月余りとなりました。確定申告を予定されている方は**12月28日（金）までに当会口座に着金した特別寄付金**について、翌年1月末までに確定申告用領収証を発行いたします。

今年も盛り上がりました—韓国米山学友会総会—



11月17日、ソウル市内で韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約65人のほか、韓国・日本のロータリアン、台湾・関西から学友会役員が参加して、約80人の盛会となりました。第1部では今年隔月で開催されたセミナーやワークショップ、ボランティア活動、同学友会が推進する日本人留学生支援の奨学事業を扱

大するための活動について報告されました。第2部では、日本人留学生3人への奨学金授与式をはじめ、学友会顧問の韓根植氏が作曲した「ロータリー米山の夢」のお披露目や伝統芸能サムルノリの祝賀公演、恒例の景品抽選で盛り上がりました。「今年帰国して初めて参加したが、こんな素晴らしいネットワークができて良かった」、「少しずつ学友会が発展していくことを感じてうれしい」などの声も聞かれ、積極的に活動したことを今後に生かし、さまざまな分野で活躍するメンバーが互いに助け合える環境をつくり、学友同士の連携・連帯を強めていくことを皆で確認しました。

(取材協力：韓国米山学友会広報委員会)

台湾米山学友会総会 — 第8代理事長決まる —

今年台湾米山学友会が発足して35周年です。12月1日に開かれた年次大会には、学友や家族、国内外からのゲストら総勢120人以上が集まり、当会



からは齋藤直美理事長、若林紀男副理事長、武田和夫常務理事、水野 功常務理事が参加。

大会では、呉憲璋理事長より任期最後の挨拶や、台日ロータリー国際親善会の李兆祥理事長から祝福の言葉が贈られたほか、学友を代表して許國文元理事長と林華明パストガバナーがスピーチをしました。また、同学友会が支援する

日本人奨学生の5人も、中国語と日本語でそれぞれ自己紹介をしました。続いて、齋藤理事長と徐重仁初代理事長が35周年の記念ケーキにナイフを入れ、

喝采を浴びました。

今大会では役員改選が行われ、投票の結果、第8代理事長に郭錦堂さん(1984-86/相模原中RC)、幹事長に黄秀婕さん(1996-98/盛岡北RC)が就任し、そのほか常務理事・理事16人、監事5人が選ばれました。来年1月から新役員での体制がスタートします。

申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「**税額控除**」か「**所得控除**」いずれか有利な方式を選択できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月28日(金) 当会着金分までが対象です。**

米山記念奨学会事務局は、12月28日(金)~1月6日(日)の間休業させていただきます。来年は1月7日(月)より通常業務となります。